

労働市場の概要（平成24年8月）

岡山労働局 職業安定課
Tel 086-801-5103

雇用情勢

平成24年8月の有効求人倍率(季節調整値)は、1.11倍となり、前月に比べ0.01ポイント上昇。

前月と比較して、有効求人数(季節調整値)が0.4%減少し、有効求職者数(季節調整値)でも1.2%減少した。

新規求人数(原数値)を産業別に前年同月と比較すると、主な産業では、建設業(16.6%増)、卸売・小売業(47.5%増)、宿泊業・飲食サービス業(31.0%増)、医療・福祉(19.5%増)で増加し、製造業(1.0%減)、運輸業・郵便業(1.3%減)、サービス業(他に分類されないもの)(9.1%減)で減少したが、全体では対前年同月比16.0%増と26ヶ月連続で増加した。

新規求職者数(原数値)は、前年同月比で5.6%減と2ヶ月ぶりに減少した。

有効求人倍率(季節調整値)は、前月に比べ0.01ポイント上昇し、前年比較でも改善が続いており、**県内の雇用情勢は、持ち直しているものの、依然として厳しい状況にある。**

1 有効求人倍率(季節調整値)

8月の有効求人倍率は1.11倍となり、前月に比べ0.01ポイント上昇。

[過去最低:昭和38年1月の0.51倍]

(1)有効求人(パートを含む)

○ 8月の有効求人は40,654人で、対前年同月比(原数値比較)で19.9%増加し、対前月比(季節調整値比較)では0.4%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で28ヶ月連続での増加となった。

(2)有効求職(パートを含む)

○ 8月の有効求職は37,624人で、対前年同月比(原数値比較)で1.4%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも1.2%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)で2ヶ月ぶりに減少となった。

(3) 8月の正社員の有効求人倍率は0.63倍(原数値)となった。

2 新規求人倍率(季節調整値)

8月の新規求人倍率は1.73倍となり、前月より0.05ポイント上昇。

(1)新規求人(パートを含む)

○ 8月の新規求人は15,806人で、対前年同月比(原数値比較)で16.0%増加し、対前月比(季節調整値比較)でも0.1%増加した。

○ 対前年同月比(原数値比較)では26ヶ月連続の増加となった。

○ **産業別新規求人状況**(対前年同月比)は、

建設業 16.6%の増加(23ヶ月連続で増加)

製造業 1.0%の減少(2ヶ月連続で減少)

運輸業・郵便業 1.3%の減少(3ヶ月連続で減少)

卸売・小売業 47.5%の増加(25ヶ月連続で増加)

宿泊・飲食サービス業 31.0%の増加(10ヶ月連続で増加)

医療・福祉 19.5%の増加(26ヶ月連続で増加)

サービス業 9.1%の減少(5ヶ月ぶりに減少)

(2)新規求職(パートを含む)

○ 8月の新規求職は8,808人で、対前年同月比(原数値比較)で5.6%減少し、対前月比(季節調整値比較)でも3.3%減少した。

○ 対前年同月比(原数値比較)は2ヶ月ぶりに減少となった。

3 雇用保険の状況

雇用保険被保険者数は543,955人で、対前年同月比0.8%の増加となり、32ヶ月連続で増加した。

また、受給者実人員(基本分)は、10,180人で対前年同月比は2.6%減少し、受給率は1.8%であった。